



## Future begins with engineers and JSPE

ホーム  
Home

JSPEについて  
About JSPE

技術倫理  
Ethics

イベントカレンダー  
Events

刊行物  
Publications

[最新情報Home](#)

### 第47回 エンジニアズサロン開催報告

第47回 Engineers' Salon 報告書

－ テーマ 「日本の将来。これからはなにをすればよいか」 －  
For Japan in future, what activity will be required?

日時：2010年5月26日(水) 午後7時～9時30分

場所：赤坂事務所

出席人数：14人

講師：木内 孝 様

参加者：金城、新原、飯塚、廣瀬、日野、平山、朝倉、  
小石川、鈴木(律)、義本、神野、鹿野、檜山 (順不同、敬称略)

(株)イースクエア代表取締役会長 木内孝様に日頃考えていらっしゃる“日本の将来”や“この世の中をどう見るか”についてお話していただきました。

添付レジュメに沿って随時質疑応答をはさみながら講演していただきました。次の内容を補足します。

#### 1、3つの質問

- ・人類に残された時間は少ない。10年後の日本を考えることで現状打破を熟考する必要有。
- ・フランス映画「未来の食卓」では現在の大量生産農業の実態が収められている。

多量の農薬に頼らない限り現在の食生活は成り立っていないことを知る上で貴重な映画。

- ・毎年開催されるパリ農業祭には是非足を運んで欲しい。
- ・イギリス映画「愚か者の時代 (Era of stupid)」では近未来に何が起こるかの予想がされており、面白い。
- ・現在は損得基準で何事も決定されている。しかし、今後は自然の法則で判断することが大切である。
- ・自然は色々なことを教えてくれる。そのシステムには驚かされるばかりである。

(例) 桜の花は蜂により受粉が完了すると変色する。また花びらには蜂が滑らないように産毛がある。

#### 2、障害物は無関心

- ・一般国民の無関心は世界各国の悩み。27カ国のロイヤルファミリーを活用し、環境問題への関心を高めるよう活動が必要と考える。
- ・オランダは国のロードマップをもち、将来像をはっきりと描きながら自分たちの進むべき方向を共有している。

例えばアムステルダム騒音を将来\*\*dBにするというような非常に細部にもわたり目標が立てられている。また、4年毎に見直しをかけて更新している。

- ・スウェーデンの動物園にはその国に住む動物しかいない。自然界との共存方法のヒントとなる。

#### 3、何をやっているか

・都心の自宅で蜂を飼い、自然の理解のきっかけ作り。当初5,000匹だった蜂は20,000匹までに増えた。  
蜜蜂は活動範囲半径2kmといわれているが、都心であってもその限られた中に多くの自然があることを教えてくれる。

#### 4、推薦図書、注目人物および活動

- ・ 姫田映画監督(日本の原風景を撮り続けている)
- ・ 政策研究大学院大学 伊藤隆：Oral History
- ・ 「忘れたことと忘れさせられたこと」(江藤淳) 地名と歴史には関連がある
- ・ 「少年日本史」(平泉澄) 人物中心の歴史本
- ・ シナジック社長 杉本 祥郎(元トヨタ自動車) 大企業の出世コースに見切りを付け独立し、起業家育成に励む
- ・ 旅館：吉水 (シューマッハカレッジの日本版を試みている：自然を尊び、コミュニティー形成を学ぶ場)



2010.5.26  
『この世の中をどう見るか』  
... 実地は出来てますか...  
(特イースタエア  
NPOフューチャー500  
World Wisdom Council)  
21世紀論議 木内 孝

○3つの質問 ① 10年後の日本? フランス映画 「未来の食卓」  
② 私たちの本気度? イギリス映画 「最光輝の時代」  
③ 永遠の判断基準? 誰かのためか否か

○随言随は無関心 日本：トルコ・アルゼンチン・ギリシャ以上に軽視しかけている  
若者・学生が運動を起こさない  
関心が不徹底を維持する手段を生まない  
「この世には何でもやるが希望だけはない」海外からの留学生の言葉  
平均が好き外語の能力を過しに働かなくなった  
日本物ばかりで生きていてもいいから... 欧州での経験  
... イギリス関係での質疑応答  
① 石炭・石油が枯渇した世界の国民が反応したことがあるか  
② 日本の国策をその気にさせるのは大層難しい  
③ 国策も企業も国民への影響を真面目で考えていない  
④ 2012年以降の目標は外から与えなければならない  
財政状況ばかり気にしているが、財政は国策に優先し、保守守則  
... 彼等が抱えているものから学ぶ必要がある  
国策の形骸を国策の空手練習に充ててきた日本は、野蠻性を  
国策執行の道具にするの動物性本能、日本は真面目に国策  
に転落する 円・物価・金利・株価・雇用への影響が大きい

○日本国再建の道 希望する社会像を決め、そこへ到達するロードマップを画ろう  
原則：①出費は収入を上回らない ②収入を高める ③自らを正す  
指導者：①目標を掲げる ②道徳を修める ③学業に専念する  
指導者の条件：①先が見える ②人を惹きつける ③逃げない

○何をやっているか  
(1) 環境論 グリーンビジネスで日本を捉え直す輪軸ネットワーク  
... 自然環境の保護・保全に貢献する活動を地方の事業主のネットワーク  
を通じて実施する  
(2) 世界27ヵ国の農業のネットワークを作り期間心を完成する  
... 一般市民・国策をその気にさせるのは難しい仕事だがロイヤル・ファ  
ミリーにこの機会が与えられている  
欧州：10ヵ国、アジア：13ヵ国、アメリカ：4ヵ国  
(3) 農業論→1期で終わるか  
... 畑作の発展に太陽光パネル(9kw)  
4ヵ月の農閑期は2ヵ月の日本の日本ツツウ  
民間歩き 自転車を楽しみ、タクシーに頼らない  
... 4ヵ月のお祭りのロータリー一箇所の例にはお祭りの水鏡の下で20年  
以上暮らしやホームレスを支援しています

2010年05月31日(月)21時23分 [この記事のURL](#) [CPD Seminar](#) [Nishikawa](#)

Script : [Web Diary Professional](#)

(C) 2003-2013 The Japan Society of Professional Engineers/All Right Reserved. E-mail: [webmaster@jspe.org](mailto:webmaster@jspe.org)